



ポスターの部
中学校の部 最優秀賞

横芝中学校2年 伊藤 莉子



ポスターの部
小学校の部 最優秀賞

横芝小学校4年 長峰 史菜



「福祉のまちづくり」作文・ポスター入選作品を
下記日程で展示します。ぜひご覧ください

場所 横芝光町図書館 1階ロビー

期間 令和2年12月12日(土)～12月20日(日)

場所 横芝光町文化会館 1階ロビー

期間 令和3年1月30日(土)～2月7日(日)

社会福祉法人 横芝光町社会福祉協議会

〒289-1727 千葉県山武郡横芝光町宮川11902 TEL 0479-80-3611 FAX 0479-80-3651

E-mail info@yokoshibahikarishakyo.jp http://www.yokoshibahikarishakyo.jp/

福祉のまちづくり 作文・ポスター

最優秀作品と優秀作品紹介

「ふれあいと支えあいの精神に満ちた心豊かな福祉のまちづくり」を進めるため、福祉教育の一環として、町内小・中学生から作文・ポスターを募集したところ、86点の作品が寄せられ、小学校の部・中学校の部でそれぞれ入選作品が決定しました。

作文の部

小学校の部 優秀賞

「福祉ってなんだろう?」



伊東 優羽

日吉小学校4年

私のおばは、介護施設で働いています。

私は、介護の仕事は、ご飯を食べさせてあげたり、お風呂に入れてあげたり、出来ない事を手伝ってあげる他に何をしているのか分からなかったので、介護の仕事について聞いてみました。

どういう人達が居て、どうご飯を食べているのか、

どうやってお風呂に入って、運動はしているのかなど質問したら、七十歳代から百歳までの認知症の人がみんな一緒に生活していました。一人一人の部屋はありますが、ご飯などは同じおかずで、一人一人に合ったやわらかさにして、全員で食べていると話してくれました。

お風呂に一人で入れる人もいれば、入る事の出来ない人は、出来ない所を手伝ったり、毎日みんなで体操をしたり、歌をうたったりしているそうです。

他には何をするのか聞いてみると、人を支えるのが仕事と言っていました。人を支えるとはどういう事なのか私なりに考えても『出来ない事を手伝ってあげる』しか出てきませんでした。おばは、

「優羽も家でみんなを支えてるでしょ?としょばあちゃんの買い物を手伝ったりしてあげるでしょ?それだよ。」と。

祖々母が買い物に行きたいと言うが、一人ではいけないので、お母さんが乗せていき私が買物の手伝いをする。その人がしたい事を出来るように手伝う、それが人を支える事と教えてくれました。

反対に、私はご飯を一人で作れません。なので、祖々母に作り方を教えてもらい一緒に作る。祖々母に私は支えられています。

家の中だけではなく、道がわからず困っている人がいたら、行きたい場所へ行けるようにしてあげる。

認知症の人やそうではない人、だれでも同じで、その人が何をしたいのか、そのためにはどう手助けしたら良いのか考えて行動する。その人の周りの人全員が支え合って生活している。

福祉とは、みんなが助け合って生活していく事なのだと思いました。

私にも出来ることがあり、人を支えているのだと自信ができました。



小学校の部 優秀賞

「みのまわりの点字」



石橋 和奏

白浜小学校4年

ある日、ぼこぼここといくつか点がついていました。私は、すぐに点字だと気がつきました。でも、それが何て書いてあるか分かりませんでした。

私は、授業で福祉について調べた事がありました。その時、耳が不自由な聴覚障がい者は、手話や文字でコミュニケーションをとり、目が不自由な視障障がい者は、音や声でコミュニケーションをとります。そして、指先で文字を読む点字というのを知りました。

点字は、視覚障がい者が文字を読んだり、書いた
りするために使う文字です。たて三点、横二列の六
点の点の組み合わせでできています。五十音の他に、
数字やアルファベットもあります。しかし、点字に
は漢字とひらがな、カタカナの区別がないので、分
かり易いように文節ごとに空白を入れて書きます。
また、長い複合語も区切って表します。例えば、「点
字図書館」は「テンジツショカン」のように表します。

それに、ウ段やオ段が入ってのばす発音になるもの
も点字では、「お父さん」は「オトーサン」で、「公園」
は「コーエン」と表します。分かり易くするためには、
私たちが普段使う文字とは違いが多く、難しいと思
いました。でも、調べているうちに、身の回りにあ
る点字をもっと見つけて読んでみたいと思いました。
さて、最初に見つけたカンの上に何が書いてある
か調べてみました。始めは、どの向きで点字が始まっ
ているのかわかりませんが、それは「おさけ」
と読むことができました。視覚障がい者が間違えて
飲んでしまわないようにしているそうです。

私は、横断歩道や駅などの歩く面にある黄色の点
字ブロックや、駅の券売機に点字があるのは知って
いました。なので、身の回りにどのように点字が使
われているのか探してみることができました。家の中
をまるで宝探しのように色々探しましたが、思った
ほど見つかりませんでした。洗濯機の「入・切」のボ
タンのところですか。私は勝手に、「イレ・キリ」と呼
んでいましたが、点字では、「イル・キル」と表して
いました。次に見つけたのは、イチゴジャムのビン

でした。これは、読むのが難しかったです。そして、
読めた後に思いました。「これでは何のジャムか分
からない」。他にも、シャンプーのギザギザや、牛
乳パックの上の切り込みも点字ではありませんが、
触ってみると分かるマークがありました。私が思っ
ていたよりも身の回りに点字が少なく、点字を見つ
けてもその物が何なのかはつきり分からないので、
不便だと思いました。

私は、視覚障がい者にとっ
て、今よりももっと安心して
暮らせる環境や、便利な物が
増えてほしいと思います。



中学校の部 優秀賞

「私にできること」



光中学校2年

内山 心温

私は、買い物に行ったとき、杖で周りを確認しな
がら歩いている方を見たことがあります。その方は、
目が不自由だったのだと思います。

その方は、杖で周りを確認して点字ブロックの上
を歩いていたので、特に困った様子はありませんで
した。ですが、もしその時に困っていたら、私は「何
かお困りですか。お手伝いできることはありません

か。」と、声をかけられたのだろうかと考えました。
テレビでみた話では、電車で高齢者の方に席を譲
ろうとした若者が「バカにするんじゃない。」と、言
われたということがありました。そのような話を聞
くと、声をかけづらくなったり、それ以前に、はず
かしさのようなものがあつたりして、なかなか声を
かけられないと思います。

ですが、そのような時こそ勇気を出して声をかけ
てみるのも良いのではないのでしょうか。私たち自身
が「この人は、目が見えないんだ。脚が不自由なん
だ。」という認識でいるから余計に声をかけづらくし
ているのだと思います。ただ普通に「あの人がハン
カチを落としてしまった。拾って声をかけよう。」く
らいの軽い気持ちで接すれば良いと思います。

私くらいの年齢の人たちは、何か施設などを作れ
るわけではありません。施設を作れるほどの沢山の
お金を寄付できるわけでもありません。ですが、見
知らぬ人でも困っていたら声をかけてあげられるよ
うな優しさを持つことはできると思います。その小
さな優しさが、困っている高齢者の方や身体の不自
由な方を、あたたかい気持ちにさせてあげられると
思います。

今スグにこのような優しい心を持つといっても、
やはりどうしても恥ずかしさがあります。なので、
少しずつ、少しずつ優しく思いやりのある心を持て
るようにしたいです。また、優しい心を持つ人であ
ふれるような町になってくれると嬉しいです。

「福祉のまちづくり」



光中学校2年

及川 凜

福祉ってすごく身近にあるんだな。と、最近よく思います。点字ブロック、信号機が青になったことを知らせる音、手話、スロープ。これ以外にもたくさんありますが、いろいろな工夫がされているのによく見る機会が増えたような気がします。手助けしている心優しい方もいました。その時の話を二つしたいと思います。

昨年の冬、私は電車に乗るために駅のホームで待っていました。その場には、視覚障がいを持った方がいました。その日は、とても人が多く混んでいて、動きづらかった覚えがあります。その時、視覚障がい者の方が、点字ブロックを見失ってしまい線路の方に出ていこうとしてしまいました。ですが、近くにいた人が手を引って張って「危ないですよ。」と、声をかけたおかげで、線路に落ちることはありませんでした。ほっとしました。今日の朝ニュースで、「視覚障がいを持った方が、線路に落ち死亡しました。」と、いうニュースが入ってきました。とても悲しくなりました。杖を持つてるし、点字ブロックがあるから平気だろう。と知っている方も少なくはないと

思います。そんなことは思わずに、大丈夫かな。と心配して見守ってあげることが大切なんだ。と私は思います。いざとなった時に助けに行けて、命を救えるかもしれない。みんなが私と同じ考えをもってくれたら嬉しいです。

二つ目は、車いすに乗っている方の話です。これもまた昨年の冬の話です。電車から降りる時、車いすの方がいました。みんなが電車から降りたあと、車いすの方が通る道をあけていて、素晴らしいな。と思いました。当たり前のことかもしれないですが、「当たり前」を出来ない人も中にはたくさんいます。私も、その一部にはならないように、さりげなく気づかいはできるような人になりたいです。

高齢者の方、何らかの障がいを持った方は、すごく身近にいると思います。そういう方には、特別優しくするというわけじゃなくて、困っていたら助けたい。と私は思います。ニュースに出ている虐待や暴力などはせずに、みんなと一緒に安心して生活できる町を作っていききたいです。



ボランティア登録と保険加入のお願い

ボランティア登録

社会福祉協議会の役割の一つに、ボランティア活動の推進があります。

町内の活動を把握するため、ボランティア活動をしている個人や団体がボランティア登録していない方はぜひご登録ください。

ボランティア保険

活動中のケガなどに対応できるボランティア保険に加入できます。安心のため、ご加入ください。ボランティア登録・保険加入(保険料1名：500円)については、社会福祉協議会でお手続きできます。

ポスターの部

中学校の部 優秀賞



横芝中学校2年 堀江 純加

中学校の部 優秀賞



横芝中学校2年 厚木ひなた

小学校の部 優秀賞



日吉小学校4年

鈴木 結衣



小学校の部 優秀賞



白浜小学校5年

伊東 真凜



小学校の部 優秀賞



小学校の部 優秀賞

白浜小学校6年

伊橋 彩乃



小学校の部 優秀賞

横芝小学校4年

向後 拓馬



地域のふれあい活動

今年度は、新型コロナウイルスの影響により

 各地区社会福祉協議会(地区社協)活動が難しい状況を強いられていますが、

 コロナ過の今だからこそ地域のつながりや支え合いを再確認し、

 新型コロナウイルス感染防止対策をしっかりと取りながら

 徐々に活動を再開し始めました。



- 1 美化活動
- 2 車いす体験
- 3 グラウンドゴルフ大会
- 4 落花生収穫体験



令和2年度 社会福祉協議会 賛助・特別会員 (R2.10.31現在)

賛助会員(法人・事業所)

(株)青柳建設	(株)鎌倉ハム村井商会	(株)太智建設	(有)フードショップいちほら
青柳酒造(株)	京葉デンキ	銚子商工信用組合横芝支店	平和堂薬局光店
(株)畔蒜工務店	(株)越川スレート	(株)トーカン工業	(株)放電精密加工研究所
畔蒜総業(株)	(有)斉藤自動車整備工場	(有)とん亭九十九	毎日薬局
ECCジュニア栗山教室	(有)サンアート	(株)中村薬局	馬狩建設(株)
市原石油(有)	(株)椎名畜産	西村歯科医院	(有)丸小屋
(株)ウザワ商店	鈴木木材工業(株)	ハリカ横芝光	ミアケ歯科クリニック
おばこや	(有)杉森興業	(有)早川組	山崎電気工業
(株)海成	青雲閣	(有)早川陶器店	(有)ユート・アメニティ
環境産業(株)	ゼンミ食品(株)	(有)光住販	(株)横芝緑化
(弁)九十九里	総武建設(株)	(有)平山工務店	
(有)グリーンファーム九十九里	(有)大新工業	平山損保事務所	

特別会員(福祉施設)

吉祥苑(特養)	第二松丘園(特養)	特養横芝光	光楽園(養護)
日吉保育園	光町保育園	光町中央保育園	白浜保育園
フタバ保育園			



あなたも地域福祉の担い手に



社会福祉協議会では引き続き会員の募集をしています。ご協力をお願いいたします。

住民たすけあいサービス「協力会員」募集!

～あなたが支えるまちづくりは、いつか、あなたを支えるまちづくりに～

住民たすけあいサービスとは

日常生活のちょっとした困りごと(買い物等の代行、ゴミ出しや家事援助、外出時の付添いなど)をお手伝いするサービスです。

近頃は、ご高齢で買い物に行けず困っているなどの相談が多く寄せられています。月に1、2回程度でも構いませんので、住民たすけあいサービスにご協力いただける方のご応募をお待ちしています。

皆さまのご協力をお願いいたします。

問い合わせ

横芝光町社会福祉協議会 ☎80-3611



お知らせ

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、『よこしばひかり福祉のつどい』の開催を見送ることといたしました。

ふれあいサロンを始めませんか

ふれあいサロンとは？

高齢者、障がい者、子育て中の方など地域の様々な方が気軽に集まり、生きがいつくり、仲間づくりを広げ、孤独感や不安感の解消、介護予防を図る活動です。

サロンで何をするの？

茶話会、食事会、レクリエーションなど、自分たちがやりたい事を「楽しく」「気軽に」「無理なく」続ける事が大事です。

社会福祉協議会では、「ふれあいサロン」立上げを支援しています。

また、助成も行っていますので、お気軽にご相談ください。



「心配ごと相談」・「法律相談」を行っています

法律相談（※要予約）

日常生活における民事など、法律に関する相談に弁護士が応じます。

開催日 毎月第1・第3火曜日

時間 午後1時30分から午後4時

場所 横芝光町 文化会館

心配ごと相談

家庭や地域の悩み事などの相談に、心配ごと相談員が応じます。

開催日 毎月第2・第4火曜日

時間 午後1時30分から午後4時

場所 横芝光町 文化会館

相談は無料で、秘密は守られます。
お気軽にご相談ください。



聴いて
みませんか

声の広報

声のボランティア「ほいす」では、町の広報をCDに吹き込み希望者にお届けしています。

その他、図書館や文化会館など公共施設等にも置いてあります。「広報を読むのはちょっと」と思っている方、ご利用してみてもいいですか。

白寿賞

県老人クラブ連合会と町生き生きクラブより、令和2年9月15日までに満99歳を迎えた生き生きクラブ会員に対して、賞状と記念品を贈りました。

鳥喰沼寿会
市原 隆さん▶

